



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月12日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL http://www.amuse.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3302
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	11,688	△20.1	1,280	△52.5	1,255	△54.4	603	△66.0
28年3月期第1四半期	14,622	27.5	2,697	87.2	2,750	87.2	1,773	87.2

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 473百万円 (△74.7%) 28年3月期第1四半期 1,874百万円 (98.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	34.95	—
28年3月期第1四半期	102.73	—

(注) 当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	34,060	24,248	65.1
28年3月期	35,848	24,223	62.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 22,170百万円 28年3月期 22,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 20円00銭

当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成28年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,030	△24.7	2,300	△55.3	2,335	△54.9	1,460	△56.1	84.58
通期	44,100	△9.9	3,900	△34.8	3,970	△32.2	2,400	△32.3	139.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	18,623,520株	28年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,363,020株	28年3月期	1,362,920株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	17,260,567株	28年3月期1Q	17,262,364株

(注) 当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の発表日現在において、平成28年5月13日に公表いたしました連結業績予想は修正しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第1四半期連結累計期間の経営成績)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	14,622	11,688	△2,934	△20.1
営業利益	2,697	1,280	△1,416	△52.5
経常利益	2,750	1,255	△1,495	△54.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,773	603	△1,169	△66.0

〔経済状況〕

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策を背景に雇用や所得環境の改善傾向が続くなど穏やかな回復基調となりましたが、英国のEU離脱問題などによる為替や株価の不安定さが懸念され、先行きへの警戒感が高まっております。

〔当社グループの事業概況〕

当社グループの経営成績は営業収入116億8千8百万円（前年同四半期比20.1%減）、営業利益12億8千万円（前年同四半期比52.5%減）、経常利益12億5千5百万円（前年同四半期比54.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億3百万円（前年同四半期比66.0%減）となり、主要アーティストが積極的に活動した前年同四半期に比べ、大型コンサートツアーの減少、それに伴うコンサートグッズ販売も減少し減収減益となりました。

<営業収入>

- ・ イベント収入（大型コンサートツアー）が減少
- ・ 商品売上収入（コンサートグッズ、音楽パッケージ）が減少
上記要因などにより減収となりました。

<営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益>

減収要因により減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	12,252	9,966	△2,285	△18.7
メディアビジュアル事業	874	291	△582	△66.6
コンテンツ事業	651	901	250	38.4
プレイスマネジメント事業	844	527	△316	△37.5
合計	14,622	11,688	△2,934	△20.1

(セグメント利益又は損失(△))

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネージメント事業	2,602	1,498	△1,104	△42.4
メディアビジュアル事業	106	△1	△108	—
コンテンツ事業	254	384	130	51.2
プレイスマネージメント事業	16	△308	△324	—
調整額	△283	△293	△9	—
合計	2,697	1,280	△1,416	△52.5

[アーティストマネージメント事業]

営業収入99億6千6百万円(前年同四半期比18.7%減)、セグメント利益14億9千8百万円(前年同四半期比42.4%減)となり、減収減益となりました。

[主な事業]

- ・ イベント収入: <コンサート>
Perfume、flumpool、SEKAI NO OWARIのコンサートツアー、BABYMETALのウエブリー公演
<舞台・公演>
熱海五郎一座「ヒミツの仲居と曲者たち」
- ・ 商品売上収入: コンサートグッズ、BABYMETAL(アルバムCD)、ONE OK ROCK(ライブDVD)
- ・ 印税収入(新譜): サザンオールスターズ(ライブDVD)、Perfume(ライブDVD)
- ・ 出演収入・CM収入: 桑田佳祐、福山雅治、佐藤健、DEAN FUJIOKA、大泉洋、板谷由夏など

<営業収入>

- ・ イベント収入(大型コンサートツアー)が減少
(前年同四半期はサザンオールスターズ、ONE OK ROCK、BABYMETALのコンサートツアー)
- ・ 商品売上収入(コンサートグッズ、音楽パッケージ)が減少
(前年同四半期はコンサートグッズ、福山雅治アルバムCD、ONE OK ROCKライブDVDなど)
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

[メディアビジュアル事業]

営業収入2億9千1百万円(前年同四半期比66.6%減)、セグメント損失1百万円(前年同四半期は1億6百万円のセグメント利益)となり、減収減益となりました。

[主な事業]

- ・ 映像作品販売収入: TEAM NACS舞台「悪童」などのDVD販売収入
- ・ 映像製作収入: 三浦春馬主演映画「進撃の巨人・前編」DVD販売分配収入、深津絵里主演映画「岸辺の旅」劇場配給分配収入、佐藤健主演映画「るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編」テレビ放映販売分配収入など

<営業収入>

- ・ 新規大型作品の減少
(前年同四半期は「美女と野獣」のDVD販売収入、「るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編」の劇場配給、DVD販売分配収入など)
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

[コンテンツ事業]

営業収入9億1百万円(前年同四半期比38.4%増)、セグメント利益3億8千4百万円(前年同四半期比51.2%増)となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfume、ONE OK ROCKなどによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

著作権印税の増加などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

[プレイスマネージメント事業]

営業収入5億2千7百万円(前年同四半期比37.5%減)、セグメント損失3億8百万円(前年同四半期は1千6百万円のセグメント利益)となり、減収減益となりました。

[主な事業]

- ・ 東京ワンピースタワー、アミューズミュージアムの入場料収入、グッズ販売収入
- ・ MILLIANの入場料収入、会場使用料収入
- ・ ベルギービール等の飲食店収入

<営業収入>

東京ワンピースタワーの入場料収入が低調であったため減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)	増減
総資産 (百万円)	35,848	34,060	△1,787
純資産 (百万円)	24,223	24,248	24
自己資本比率 (%)	62.2	65.1	2.9
1株当たり純資産 (円)	1,291.93	1,284.49	△7.44

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は340億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ17億8千7百万円減少いたしました。主な減少要因としましては、流動資産「現金及び預金」及び流動資産「受取手形及び営業未収入金」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は98億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億1千1百万円減少いたしました。主な減少要因としましては、流動負債「未払法人税等」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は242億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千4百万円増加いたしました。主な増加要因としましては、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上などによるものであります。この結果、自己資本比率は65.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結累計期間より、雅慕斯娛樂股份有限公司(台湾)、Amuse Hong Kong Limited(香港)及び艾米斯传媒(上海)有限公司(中国)の3社は重要性が増したため、AmuseLantis Europe S.A.S.(フランス)は新規設立したため、㈱FRIENDS、㈱COMITAS、㈱arounds及び㈱TRANSPLUSの4社は新たに株式取得したため連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,718,958	17,600,352
受取手形及び営業未収入金	4,255,930	4,017,928
商品及び製品	1,523,027	1,682,403
仕掛品	1,526,080	1,572,783
貯蔵品	70,085	70,984
その他	1,453,560	1,206,347
貸倒引当金	△211,203	△194,969
流動資産合計	26,336,438	25,955,829
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,036,707	2,012,189
土地	1,486,752	1,471,399
その他(純額)	940,485	910,858
有形固定資産合計	4,463,945	4,394,447
無形固定資産		
のれん	278,901	631,558
その他	216,165	224,971
無形固定資産合計	495,066	856,530
投資その他の資産		
投資有価証券	1,332,625	862,654
その他	3,187,947	1,974,693
貸倒引当金	△104,900	△104,811
投資その他の資産合計	4,415,672	2,732,536
固定資産合計	9,374,684	7,983,514
繰延資産		
開業費	137,044	121,316
繰延資産合計	137,044	121,316
資産合計	35,848,167	34,060,661

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	6,256,956	6,784,081
未払法人税等	2,299,368	396,791
役員賞与引当金	46,500	—
返品調整引当金	8,000	4,400
ポイント引当金	23,752	14,991
その他	1,957,840	1,595,666
流動負債合計	10,592,418	8,795,929
固定負債		
役員退職慰労引当金	16,308	16,308
退職給付に係る負債	970,581	950,946
その他	44,863	49,193
固定負債合計	1,031,753	1,016,449
負債合計	11,624,171	9,812,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	1,694,950	1,724,827
利益剰余金	19,932,496	19,978,905
自己株式	△934,917	△935,163
株主資本合計	22,280,353	22,356,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,664	26,354
為替換算調整勘定	△7,446	△211,821
その他の包括利益累計額合計	19,217	△185,466
非支配株主持分	1,924,424	2,077,354
純資産合計	24,223,995	24,248,282
負債純資産合計	35,848,167	34,060,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業収入	14,622,639	11,688,289
営業原価	10,746,630	9,038,796
営業総利益	3,876,009	2,649,492
返品調整引当金戻入額	10,900	3,600
差引営業総利益	3,886,909	2,653,092
販売費及び一般管理費	1,189,306	1,372,455
営業利益	2,697,603	1,280,637
営業外収益		
受取利息	3,710	866
受取配当金	5,814	5,244
為替差益	11,256	—
受取手数料	4,612	2,999
持分法による投資利益	29,872	—
事業組合投資利益	—	4,092
その他	2,061	14,237
営業外収益合計	57,327	27,440
営業外費用		
支払利息	—	1,650
為替差損	—	34,558
持分法による投資損失	—	15,954
事業組合投資損失	3,961	—
その他	511	558
営業外費用合計	4,473	52,722
経常利益	2,750,457	1,255,354
税金等調整前四半期純利益	2,750,457	1,255,354
法人税、住民税及び事業税	896,734	381,540
法人税等調整額	23,381	186,669
法人税等合計	920,116	568,209
四半期純利益	1,830,341	687,145
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,049	83,831
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,773,291	603,313

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,830,341	687,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,534	△309
為替換算調整勘定	45,832	△213,258
その他の包括利益合計	44,297	△213,568
四半期包括利益	1,874,639	473,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,817,589	398,629
非支配株主に係る四半期包括利益	57,049	74,947

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	12,252,483	874,018	651,493	844,644	14,622,639	—	14,622,939
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	17,412	80,097	59,984	12,628	170,122	△170,122	—
計	12,269,896	954,115	711,477	857,272	14,792,761	△170,122	14,622,639
セグメント利益	2,602,989	106,952	254,622	16,542	2,981,107	△283,504	2,697,603

(注) 1. セグメント利益の調整額△283,504千円には、セグメント間取引消去437千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△283,941千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	9,966,638	291,717	901,947	527,986	11,688,289	—	11,688,289
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	34,686	114,737	80,820	12,725	242,970	△242,970	—
計	10,001,324	406,455	982,768	540,711	11,931,259	△242,970	11,688,289
セグメント利益 又は損失(△)	1,498,468	△1,082	384,996	△308,378	1,574,004	△293,367	1,280,637

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△293,367千円には、セグメント間取引消去△1,023千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△292,343千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「アーティストマネージメント事業」において、㈱FRIENDS、㈱COMITAS、㈱arounds及び㈱TRANSPLUSの4社の株式を取得したことよりのれんが発生しております。当該事象によるのれんの発生額は、432,647千円であります。